

外注化を進める時期

・外注化を進める時期の目安 最低月収15万に達成した時

外注化を行うと自由な時間ができ、ビジネスも更に楽しくなります。 しかし、あなたが稼げている状況を確立した後に 外注化を進めないと意味がありません。 あなたが稼げている状態になり、 あなたが行っている作業で人に任せられるものを外注化していきます。 稼げていない状態 (方法) を人に任せても

ただ空回りして経費がかさむだけになってしまいます。

外注化の手順

1 自分の中でノウハウを確立する

2 マニュアル作成

3 外注さん募集

4 試用期間•教育

5 本契約

マニュアル作成

•マニュアルはパワーポイントでPDF作成。 (動画もあれば尚良い)

動画撮影ツール 「Bandicam」

https://www.bandicam.com/jp/

使い方の説明ページ

http://aviutl.info/bandicam/

ファイル共有

Dropbox

https://www.dropbox.com/ja/

Googleスプレッドシート

https://www.google.com/intl/ja_jp/sheets/about/

外注さん募集サイト

クラウドワークス

https://crowdworks.jp/

ランサーズ

http://www.lancers.jp/

最初は試用期間を設けましょう。

出品作業であれば、試用期間として最初の10件を出品してもらい、 品質や人間性を確認したうえで、本契約してください。

報酬は直接振り込みにすると手数料分の経費を省けます。



外注さんとのやり取り

外注さんとのやり取りは、

チャットワークとスカイプで行います。

本契約の前にスカイプで通話しておくことをおススメします。 5,10分ぐらいで大丈夫です。

チャットワークには写真を載せておくと、

文章だけでのやり取りでも冷たい印象を和らげることができます。

また、業務ごとにグループチャットを作成し、

外注さん同士で情報をシェアできるようにしましょう。

募集すると、色々な性格やスキル持った人が集まります。

やる気はむちゃくちゃあっても、

どうしてもPCスキルが追いつかず業務を進めるのが難しい人や、

社交性があまりないように見えても実際は本人はやる気があり、

仕事の質も高い人など、色々な人がいます。

感情に流されず、冷静に外注さんの価値を分析しましょう。

